

会社概要 / 株式の状況

■ 会社概要 (2010年11月30日現在)

商号 株式会社アイケイコーポレーション
 本社所在地 〒150-0012 東京都渋谷区広尾1-1-39 恵比寿プライムスクエア18階
 事業内容 オートバイの新しい流通システムを提案する「バイク買取専門店」の経営
 設立 1998年9月(創業1994年9月)
 資本金 585,650千円
 連結従業員数 928名 / 平均年齢30.3歳

■ 役員 (2011年2月24日現在)

代表取締役会長 石川 秋彦 常勤監査役 増渕 洋吉
 代表取締役社長 加藤 義博 監査役 諏訪 浩
 取締役副社長 大谷 真樹 監査役 山口 達郎
 取締役 山縣 俊
 取締役 産形 昭夫

※1 取締役のうち、産形 昭夫氏は社外取締役であります。
 ※2 監査役のうち、諏訪 浩、山口 達郎の各氏は社外監査役であります。

■ 株主メモ

事業年度 12月1日から翌年11月30日まで
 定時株主総会 事業年度末日の翌日から3ヶ月以内
 定時株主総会の基準日 11月30日
 剰余金の配当基準日 11月30日
 期末配当 5月31日
 中間配当 5月31日
 株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社
 同連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号
 0120-232-711 (フリーダイヤル)
 特別口座の口座管理機関 みずほ信託銀行株式会社
 同連絡先 みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部
 〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
 0120-288-324 (フリーダイヤル)
 公告方法 当社ウェブサイト (<http://www.ikco.co.jp/>)
 もしくは日本経済新聞

■ 株式の状況 (2010年11月30日現在)

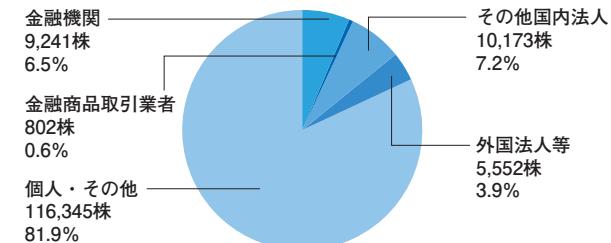
発行可能株式総数 普通株式 600,000株
 発行済株式の総数 普通株式 152,856株
 (自己株式10,743株を含む)
 株主数 2,455名

■ 大株主 (上位10名) (2010年11月30日現在)

| 株主名 | 持株数 | 持株比率 |
|---------------------------|---------|-------|
| 石川秋彦 | 39,229株 | 27.6% |
| 加藤義博 | 35,282 | 24.8 |
| 有限会社ケイ | 9,000 | 6.3 |
| 石川ゆかり | 7,980 | 5.6 |
| 日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口) | 6,019 | 4.2 |
| アイケイコーポレーション従業員持株会 | 3,093 | 2.2 |
| 大谷真樹 | 2,954 | 2.1 |
| 加藤信子 | 2,940 | 2.1 |
| 松山太河 | 2,733 | 1.9 |
| 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口) | 2,439 | 1.7 |

※1 当社は、自己株式を10,743株保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。
 ※2 持株比率は、自己株式を控除して計算しております。
 ※3 持株比率は、小数点以下第1位未満を四捨五入して表示しております。

■ 所有者別株式分布状況

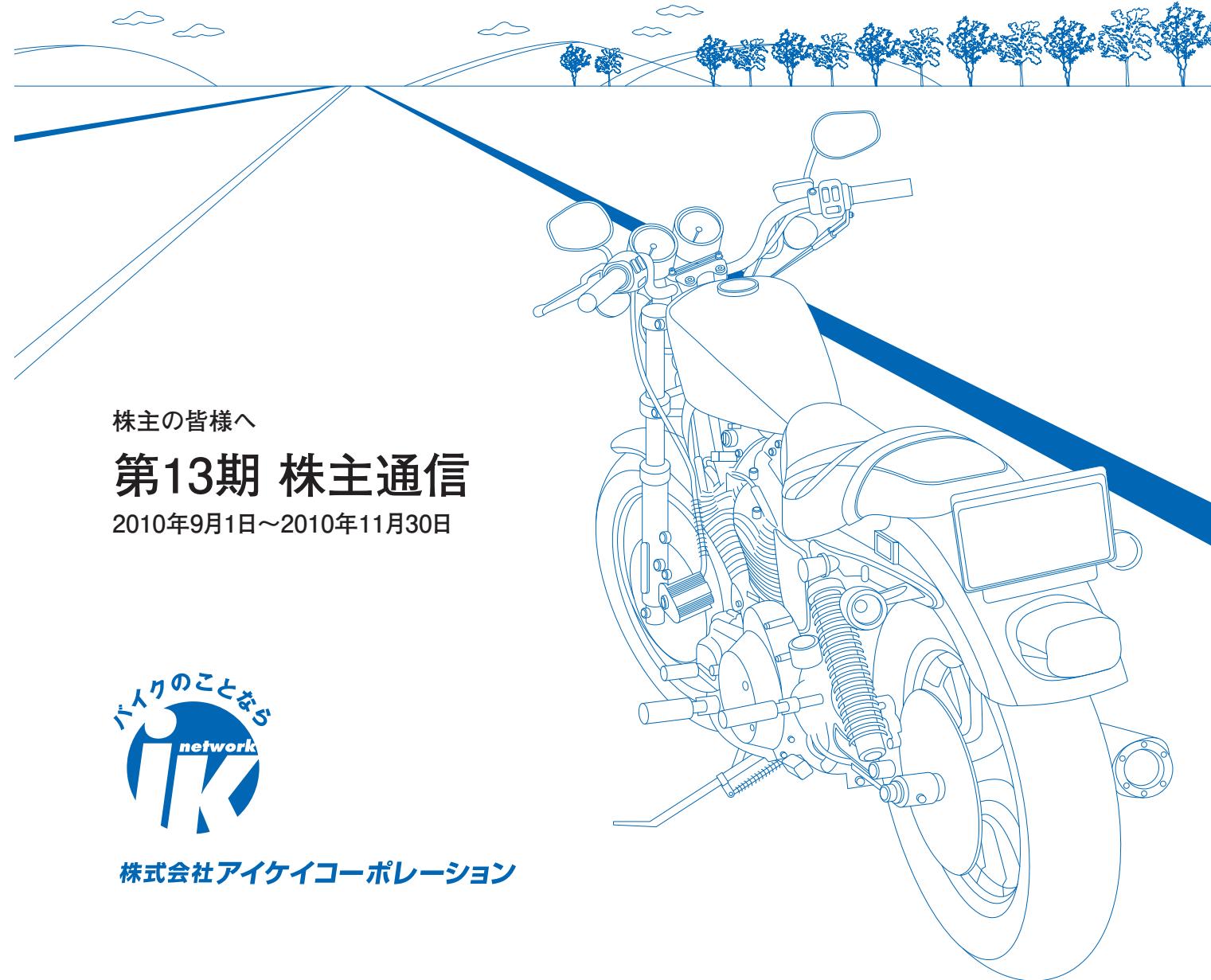


※1 持株比率は、自己株式を控除して計算しております。
 ※2 持株比率は、小数点以下第1位未満を四捨五入して表示しております。



株式会社アイケイコーポレーション

〒150-0012 東京都渋谷区広尾1-1-39 恵比寿プライムスクエア18階
 TEL03-6803-8811 FAX03-3409-5050



株主の皆様へ

第13期 株主通信

2010年9月1日～2010年11月30日



株式会社アイケイコーポレーション



連結財務ハイライト



※第13期は、
2010年9月1日から
2010年11月30日までの
3ヶ月決算と
なります。



代表取締役社長 加藤 義博
代表取締役会長 石川 秋彦

株主の皆様へ

株主の皆様には、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。
平素は格別のご支援を賜り厚く御礼申し上げます。ここに第13期株主通信をお届けするにあたり、改めて皆様のご支援に深く感謝申し上げます。

当社は2010年11月25日開催の定時株主総会において定款を一部変更し、事業年度の末日を8月31日から11月30日に変更いたしました。これにより、当連結会計年度は2010年9月1日から2010年11月30日の3ヶ月となっております。
また、当連結会計年度より、「セグメント情報等の開示に関する会計基準」および「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」を適用しております。

報告セグメントの主な内容は下記のとおりです。

- 中古オートバイ買取事業
主にオートバイユーザーから中古オートバイを買い取り、オートバイオークションを介して業者または直接業者に対して販売。
- オートバイ小売事業
主に中古オートバイを、直営の小売販売店またはWEBを通じてオートバイユーザーに対して販売。
- オートバイ駐車場事業
主にオートバイおよび自動車の駐車場装置・駐車場設備機器の開発・製造・販売、駐車場の管理等を行う。

ここに、第13期業績の概況をご報告するにあたり、ひと言ご挨拶申し上げます。

第13期(2010年11月期)業績の概況について

第13期における経済環境は、一部に景気持ち直しの兆しが見られたものの、厳しい雇用情勢が続き、個人消費は依然として低調に推移したことに加え、国内のデフレ経済が進展する等、本格的な景気回復には至らず、企業をとりまく環境は引き続き厳しいものとなりました。
当社コアビジネスである中古オートバイ買取事業は、従来からの積極的な広告展開や多店舗展開による認知度・信用力の向上に加え、直近のお申し込み件数の状況を踏まえ、広告効果の課題抽出・改善検証を進めておりますが、前年同期と比べお申し込み件数が減少したため、販売台数が減少いたしました。しか

しながら、2010年10月以降、オークション相場に上昇の兆しが見られたことに加え、粗利額確保の施策効果により、平均売上単価(一台当たりの売上高)ならびに平均粗利額(一台当たりの粗利額)が改善いたしました。なお新規出店はありません。

以上の結果、直営店舗数は100店舗、セグメント間消去前の売上高は4,825百万円、経常損失は306百万円となりました。
オートバイ小売事業は、新ブランド「バイク王ダイレクトSHOP」を中心に、積極的な販売活動、小売販売店のブランディング強化を実施するとともに、将来的な多店舗展開を視野に入れた店舗パッケージの検証を目的に、1店舗を新規出店するとともに1店舗を閉鎖しております。

以上の結果、直営店舗数は11店舗(小売販売店:10店舗、パーツ販売店:1店舗)、セグメント間消去前の売上高は720百万円、経常利益は15百万円となりました。
オートバイ駐車場事業は、引き続き採算性を重視した事業地開発を実施することで、事業地開発と損益のバランスのとれた事業展開に努めてまいりました。

以上の結果、セグメント間消去前の売上高は138百万円、経常損失は6百万円となりました。
この結果、第13期における連結業績は、売上高5,412百万円、営業損失299百万円、経常損失297百万円となりました。また、資産除去債務に関する会計基準の適用にともなう特別損失の計上等により当期純損失244百万円となりました。

■ 新聞報道等について
2011年1月3日の新聞報道等により、株主・投資家の皆様にご心配をお掛けしましたことを深くお詫言申し上げます。当社グループは、本件について事実経過を確認し、今後の対応策を決議いたしました。このような事態を真摯に受け止め、再発防止に向け、全社一丸となって取り組んでまいります。



次期の見通しについて

当社グループは、中古オートバイ買取事業を当社のコアビジネスとして位置づけ、事業基盤の強化を図るとともに、オートバイ小売事業においては将来的な多店舗展開へ向けた店舗パッケージの検証に注力してまいります。

「バイク王」をコアブランドとする中古オートバイ買取事業においては、広告効果の課題抽出・改善検証によりお申し込み件数の増加を見込んでおり、販売台数は前年同期(2009年12月1日～2010年11月30日)に比べ若干の増加を見込んでおります。また、現状のオークション相場に不透明感が残ることを踏まえ、相場の回復は織り込まず、引き続き、粗利額確保の施策を実施することで対応いたします。

「バイク王ダイレクトSHOP」をコアブランドとするオートバイ小売事業においては、標準店舗パッケージに沿った出店を実施し、将来的な多店舗展開に向けて店舗パッケージの検証を図ってまいります。

子会社「株式会社パーク王」において展開するオートバイ駐

■ 第14期(2011年11月期)業績予想(2010年12月～2011年11月)

| | 第14期(2011年11月期)業績予想 (2010年12月～2011年11月) | | 【ご参考】第14期に対応する実績 (2009年12月～2010年11月) | |
|--------------------|--|--------------|---|--|
| 連結 | | | | |
| 売上高 | 23,760百万円 | 前年同期比 ▲0.4% | 23,855百万円 | |
| 営業利益 | 471百万円 | 前年同期比 ▲30.4% | 677百万円 | |
| 経常利益 | 498百万円 | 前年同期比 ▲29.4% | 705百万円 | |
| 当期純利益 | 247百万円 | 前年同期比 0.7% | 245百万円 | |
| 中古オートバイ買取事業 | | | | |
| 売上高 | 21,224百万円 | 前年同期比 ▲1.7% | 21,590百万円 | |
| 経常利益 | 357百万円 | 前年同期比 ▲43.7% | 635百万円 | |
| オートバイ小売事業 | | | | |
| 売上高 | 3,330百万円 | 前年同期比 13.5% | 2,933百万円 | |
| 経常利益 | 116百万円 | 前年同期比 52.0% | 76百万円 | |
| オートバイ駐車場事業 | | | | |
| 売上高 | 709百万円 | 前年同期比 41.7% | 500百万円 | |
| 経常利益 | 24百万円 | 前年同期比 - | ▲6百万円 | |

車場事業に関しては、引き続き採算性を重視した事業地開発を維持することで、黒字体質の強化を図ってまいります。

配当方針/株主の皆様へのメッセージ

配当につきましては、安定的な配当を行うことを念頭に置きつつ、業績等を勘案したうえで配当金額を決定しております。

第13期の1株当たり配当金は、決算期変更により3ヶ月決算となることを踏まえ、前期1株当たり年間(12ヶ月)1,200円(3ヶ月分に当たる300円)とし、また次期(第14期)の1株当たり配当金は、年間1,200円(第2四半期末600円、期末600円)を予定しております。

当社グループは、「オートバイライフの総合プランナー」の実現に向け、オートバイユーザーの皆様がより安心してオートバイライフを満喫できるよう全力でサポートするとともに、社会に愛される企業を目指し、市場の活性化、リユース・リサイクルを通じた社会・環境問題に貢献してまいります。



バイク王 新CMをオンエア 「雨上がり決死隊」に加え、テリー伊藤さんを起用

第13期、新CMは、「ドライレイク」編、「ダイナー」編、「眠っているバイク」編の3パターンを制作、放映いたしました。(2010年11月下旬より放映)

また、本CMは、バイク王初となる海外ロケをアメリカで敢行しており、ドライレイクやバグダッドカフェなど、ライダーなら一度は訪れてみたいスポットを背景に盛り込んだほか、オートバイの映像もふんだんに取り入れた内容となっております。

当社は、今後もオートバイ買取実績No.1のリーディングカンパニーとして、ユーザー目線に立脚した広告宣伝活動を最優先に実施してまいります。

※2011年1月下旬より、新たなクリエイティブのCMを放映しております。



「ドライレイク」編



「ダイナー」編



「眠っているバイク」編



バイク王ダイレクトSHOP オートバイ小売販売店「バイク王ダイレクトSHOP 4号草加店」オープン

2010年11月19日、埼玉県草加市に標準店舗パッケージに沿った新規店舗をオープン。売場面積約108坪の店内に、50ccスクーターから大型排気量までの全カテゴリー、常時200台と豊富な車種を取り揃えております。

※第14期においては、更に2店舗をオープンし、これらの標準店舗パッケージ店舗の検証を進め、将来の多店舗展開の基礎を構築してまいります。



※第13期は、2010年9月1日から2010年11月30日までの3ヶ月決算となります。

連結貸借対照表(要旨)

| 科目 | (単位:千円) | |
|--------------|------------------------|-------------------------|
| | 第12期 (2010年8月31日現在) | 第13期 (2010年11月30日現在) |
| ●資産の部 | | |
| 流動資産 | 4,858,503 | 4,303,838 |
| 現金及び預金 | 3,275,038 | 2,174,989 |
| 金銭の信託 | — | 317,110 |
| 売掛金 | 354,506 | 205,723 |
| 商品 | 816,935 | 1,061,226 |
| 貯蔵品 | 28,531 | 31,969 |
| 前払費用 | 221,978 | 271,313 |
| 繰延税金資産 | 61,054 | 185,887 |
| その他 | 101,551 | 57,061 |
| 貸倒引当金 | △1,091 | △1,442 |
| 固定資産 | 1,544,207 | 1,628,790 |
| 有形固定資産 | 706,942 | 831,082 |
| 建物及び構築物 | 460,392 | 556,605 |
| 車両運搬具 | 34,121 | 35,913 |
| リース資産 | 157,343 | 182,945 |
| 建設仮勘定 | — | 3,784 |
| その他 | 55,085 | 51,834 |
| 無形固定資産 | 150,873 | 152,615 |
| ソフトウェア | 137,532 | 125,721 |
| その他 | 13,340 | 26,893 |
| 投資その他の資産 | 686,391 | 645,093 |
| 繰延税金資産 | 122,223 | 71,679 |
| 敷金及び保証金 | 527,505 | 539,854 |
| その他 | 42,170 | 39,251 |
| 貸倒引当金 | △5,508 | △5,691 |
| 資産合計 | 6,402,711 | 5,932,629 |

| 科目 | (単位:千円) | |
|---------------|------------------------|-------------------------|
| | 第12期 (2010年8月31日現在) | 第13期 (2010年11月30日現在) |
| ●負債の部 | | |
| 流動負債 | 1,591,707 | 1,411,095 |
| 買掛金 | 74,699 | 78,085 |
| 短期借入金 | 238,000 | 238,000 |
| リース債務 | 47,665 | 51,860 |
| 未払金 | 545,363 | 712,847 |
| 未払法人税等 | 334,680 | 9,645 |
| その他 | 351,299 | 320,656 |
| 固定負債 | 163,243 | 359,207 |
| リース債務 | 127,328 | 134,336 |
| 資産除去債務 | — | 188,681 |
| その他 | 35,915 | 36,190 |
| 負債合計 | 1,754,951 | 1,770,302 |
| ●純資産の部 | | |
| 株主資本 | 4,579,357 | 4,160,890 |
| 資本金 | 585,650 | 585,650 |
| 資本剰余金 | 605,272 | 605,272 |
| 利益剰余金 | 3,599,487 | 3,267,559 |
| 自己株式 | △211,053 | △297,591 |
| 評価・換算差額等 | △1,515 | 1,363 |
| 為替換算調整勘定 | △1,515 | 1,363 |
| 新株予約権 | 69,918 | 73 |
| 純資産合計 | 4,647,759 | 4,162,326 |
| 負債純資産合計 | 6,402,711 | 5,932,629 |

連結損益計算書(要旨)

| 科目 | (単位:千円) | |
|---------------------|---------------------------------------|--|
| | 第12期 (2009年9月1日から 2010年8月31日まで) | 第13期 (2010年9月1日から 2010年11月30日まで) |
| 売上高 | 24,176,839 | 5,412,047 |
| 売上原価 | 11,308,810 | 2,616,434 |
| 売上総利益 | 12,868,028 | 2,795,613 |
| 販売費及び一般管理費 | 12,159,720 | 3,094,876 |
| 営業利益又は損失(△) | 708,308 | △299,263 |
| 営業外収益 | 94,518 | 18,239 |
| 営業外費用 | 70,482 | 16,948 |
| 経常利益又は損失(△) | 732,344 | △297,972 |
| 特別利益 | 10,661 | 69,918 |
| 特別損失 | 135,104 | 77,209 |
| 税金等調整前当期純利益又は純損失(△) | 607,901 | △305,263 |
| 法人税等 | 295,417 | △60,848 |
| 少数株主損益調整前当期純損失(△) | — | △244,414 |
| 当期純利益又は純損失(△) | 312,484 | △244,414 |

連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

| 科目 | (単位:千円) | |
|---------------------|---------------------------------------|--|
| | 第12期 (2009年9月1日から 2010年8月31日まで) | 第13期 (2010年9月1日から 2010年11月30日まで) |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 588,542 | △569,079 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △222,677 | △33,974 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △428,283 | △496,994 |
| 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) | △62,418 | △1,100,049 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 3,337,456 | 3,275,038 |
| 現金及び現金同等物の期末残高 | 3,275,038 | 2,174,989 |

■報告セグメント(要旨)

| | (単位:千円) | | | | |
|--------------|-----------------|---------------|----------------|-----------|-----------|
| | 中古オートバイ 買取事業 | オートバイ 小売事業 | オートバイ 駐車場事業 | 調整額 | 合計 |
| 売上高 | 4,825,467 | 720,928 | 138,158 | △272,506 | 5,412,047 |
| セグメント利益(△損失) | △306,417 | 15,108 | △6,663 | — | △297,972 |
| セグメント資産 | 2,432,585 | 490,371 | 268,173 | 2,741,499 | 5,932,629 |

連結株主資本等変動計算書

第13期(2010年9月1日から2010年11月30日まで)

(単位:千円)

| | 株主資本 | | | | 株主資本合計 | 評価・換算差額等 | | 新株予約権 | 純資産合計 |
|-------------------------------|---------|---------|-----------|----------|-----------|--------------|----------------|---------|-----------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | 利益剰余金 | 自己株式 | | 為替換算 調整勘定 | 評価・換算 差額等合計 | | |
| 2010年8月31日残高 | 585,650 | 605,272 | 3,599,487 | △211,053 | 4,579,357 | △1,515 | △1,515 | 69,918 | 4,647,759 |
| 連結会計年度中の変動額 | | | | | | | | | |
| 剰余金の配当 | | | △87,513 | | △87,513 | | | | △87,513 |
| 当期純損失(△) | | | △244,414 | | △244,414 | | | | △244,414 |
| 自己株式の取得 | | | | △86,538 | △86,538 | | | | △86,538 |
| 株主資本以外の項目の 連結会計年度中の変動額(純額) | | | | | — | 2,878 | 2,878 | △69,845 | △66,966 |
| 連結会計年度中の変動額合計 | — | — | △331,928 | △86,538 | △418,466 | 2,878 | 2,878 | △69,845 | △485,432 |
| 2010年11月30日残高 | 585,650 | 605,272 | 3,267,559 | △297,591 | 4,160,890 | 1,363 | 1,363 | 73 | 4,162,326 |